

～展示室での注意事項～

★来館前に準備が必要なものもあります。事前に児童・生徒にご指導ください！

① 作品や壁、ガラスや展示ケース、展示台にはさわらない

・作品の破損や転倒を防ぐため、さわらないでください。

② 静かに、ゆっくり見よう。(走らない。あばれない。大きな声で叫ばない。)

・作品保護と児童・生徒の安全のため、落ち着いて鑑賞してください。

・作品をみて、感じたこと、考えたことは、教室より小さな声で友達と共有してください。

③ 字や絵をかくときは、鉛筆か色鉛筆を使おう(ペン、シャーペン、消しゴムは不可)

インクや芯、消しカスの飛散を防ぐため、鉛筆のみ使用可能です。

壁や椅子を下敷き代わりにしてのメモはご遠慮ください。クリップボードをご持参ください。

④ 館内での飲食は禁止

害虫やカビの発生を防ぐため禁止しています。レクチャーを行う部屋は、水分補給のみ可能です。

⑤ 長い傘や荷物、帽子は預けよう

長い傘や荷物は、作品にぶつかる危険性があるため、展示室には持ち込めません。

また帽子(赤白帽含む)も、つばが作品にあたる危険性があるため、着用できません。

⑥ 展示室では、金属製の色鉛筆ケースは使用しない

落としても大きな音がしないよう、布やビニールなど柔らかい素材の袋に移し替えてください。

⑦ 館内のチラシやリーフレットをとらない

学校用に可能な範囲で別途ご用意しますので、必要な場合は事前にお知らせください。

児童・生徒については、人数分のご用意はできません。

⑦ 展示室内のソファーには座りません

ソファーの数に限りがありますので、学校団体のみなさんは座りません。

⑨ 手を繋いだり、肩を組んだりせず一人で鑑賞する

横に広がったり、つまずいたりする原因にならないよう、一人でしっかり鑑賞してください。

⑩ 展示室内では、タブレットの使用はできません

撮影画面を覗きながらの移動や、機器の落下など、作品やほかの来館者と接触する危険性に加え、

著作権やシャッター音など使用の際に配慮すべき点(スマートフォンの場合を含む)が多いため、

使用はお控えください。授業の都合で使用を希望される場合は、必ず事前にご相談ください。

⑪ 展示室内では、携帯電話やスマートフォンでの通信や通話はしない

学校団体に限らず、すべての来館者にご遠慮いただいています。